



5-1 与論港供利地区



5-1 与論港供利地区

1・現状と課題

1 地域別計画の考え方、2 地域の現況で示された現状から求められてる課題を以下に示す。

現状

- 砂浜の衰退
- 海岸崖の侵食
- 幹線道路への影響
- 住宅地への被害

課題

- 来襲波を低減させる対策が必要である。
- 海岸崖の侵食を防止する対策が必要である。
- 海岸崖の崩壊部への保護対策が必要である。

2・整備方針

■ 整備方針

景観への配慮を踏まえつつ、国土保全に重点を置いた整備を進める。

3・海岸防災基本計画

■ 整備計画案

△ 海岸保全区域の指定

- ◆ 護岸と消波堤を用いた海岸崖部の保護
- ◆ 離岸堤の設置による来襲波の低減
- ◆ 消波ブロック等による与論港（供利地区）船溜まりの保護
- ◆ 石材・コンクリートによる風化・侵食部の改善

◎ 優先箇所

- ① 家屋に影響のある場所
- ② 町道に影響のある場所

※ 実施に向けての課題

- 円滑な海岸施設整備のためには、海岸保全区域の指定が必要であるが、指定から整備まで時間がかかる。
- 緊急対策が必要な場合は、応急的な整備を町単独で行う必要がある。

5-1 与論港供利地区

3・海岸防災基本計画



凡例

	海岸事業整備
	港湾事業整備

海岸保全施設整備(供利地区1)

海岸保全施設整備(供利地区2)

※優先整備

与論港供利地区施設改良整備

